

## 一般細菌薬剤感受性試験 判定基準変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、米国CLSIの「抗菌薬感受性試験のための標準検査法—第26版」に併せ、判定基準を変更させていただきます。また、薬剤感受性試験はクラス薬剤の考え方（菌群に対して同一の薬効を示す薬剤をグループとし、その中の1薬剤を代表薬剤として検査を行い、グループ内の代表薬剤以外の薬剤に対して代表薬剤の感受性結果を報告する方法）に基づいて実施いたします。

なお、この変更に伴う検査方法等の変更はございません。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒宜しくご了承の程お願い申し上げます。

謹白



### 項目名

総合検査案内 2018 : 136ページ掲載

### ● 一般細菌薬剤感受性試験

(依頼コードNo.08034)

変更日 2019年1月5日(土)報告分より

### 受託要領

	新	従来
依頼コードNo.	08034	同左
検査項目名	一般細菌薬剤感受性試験	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	4~7	同左
検査方法	ディスク法・微量液体希釈法	同左
判定基準	CLSI M100-S26	CLSI M100-S22
実施薬剤とクラス薬剤	別表をご参照ください	別表をご参照ください

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1

☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用  
アプリ B-Book



Google play



Available on the  
App Store



電子カルテはビー・エム・エル

**Qualis**  
Medical Station

# 薬剤感受性試験における実施薬剤

系統	項目コード	検査項目名	ブドウ球菌	腸球菌	溶連菌	肺炎球菌	腸内細菌	緑膿菌を含む非発酵菌	インフルエンザ菌	モラクセラ菌(プランハメラ)	グラム陽性桿菌	淋菌	嫌気性菌
ペニシリン系	08800	PCG	●*1	●	●	●	*4	*4	○	○*3	○	○*3	○
	08808	MPIPC	●	●	○	○	*4	*4	*4	*4	○	*4	○
	08802	ABPC	●*1	●	●	●	●	*2	●	○*3	○	○*3	○
	08804	AMPC	*1		*5	●		*2		*3		*3	
	08815	PIPC	*1		*5		●	●	●	○*3	○	○	○
08924	SBTPC	*1		*5			*2						
08944	SBT/ABPC	●*1	●	*5		●	*2	●	○	○	○	○	
08861	CVA/AMPC	*1		*5	●	○	*2	●	○	○	○	○	
08984	TAZ/PIPC	*1		*5	●	●	●		○	○	○	○	
08923	SBT/CPZ	*1	*2	*5	●	●	●			○	○	○	
08842	CMZ	●*1	●*2	*5	●	●	*2		○	○	○	○	
08827	CEZ	●*1	●*2	*5	●	●	*2		○	○	○	○	
08853	CCL	*1	*2	*5	●	●	*2	●		○	○	○	
08834	CTM	*1	*2	*5	●	●	*2	●	○	○	○	○	
08835	CTX	*1	*2	*5	●	●	○	●	○	○	○	○	
08833	CPZ	*1	*2	*5							○	○	
08836	CZX	*1	*2	*5									
08837	CMX	*1	*2	*5									
08839	CAZ	*1	*2	*5		●	●					○	
08840	CTRX	*1	*2	*5	●	●	●	●				○	
08841	CFX	●	●*2	*5			*2					○	
08854	CFIX	*1	*2	*5									
08857	CMNX	*1	*2	*5			*2						
08856	LMOX	*4	*2	*5									
08862	FMOX	*1	*2	*5		●	○	○	○	○	○	○	
08865	CETB	*1	*2	*5			*2						
08935	CFDN	*1	*2	*5	●		*2	●					
08937	CPR	*1	*2	*5									
08943	CDTR-PI	*1	*2	*5	●		○	●	○	○	○	○	
08947	CZOP	*1	*2	*5			●						
08893	CFPN-PI	*1	*2	*5	●	●							
08946	CFPM	*1	*2	*5	●	●	●	●	○	○	○	○	
08863	CPDX-PR	*1	*2	*5									
08920	CFTM-PI	*1	*2	*5			*2						
ペネム系	08866	FRPM	*1	○	*5	○	○	○	○	○	○	○	○
モノバクタム系	08858	AZT	*4	*4	*4	*4	●	●	*4	*4	*4	*4	○
カルバペネム系	08922	IPM/CS	●*1	●	*5		●	●	●	○	○	○	○
	08941	PAPM/BP	*1		*5	●		○					
	08948	MEPM	*1	○	*5	●	●	●	○	○	○	○	○
	08985	BIPM	*1		*5								
	08991	DRPM	*1		*5			●					○
08996	TBPM-PI	*1	*4	*4	*4	*4	*4	○	*4	*4	*4	*4	
アミノグリコシド系	08869	KM		*2	*2	*2		○					*2
	08872	GM	●	●*2	*2	*2	●	●	○	○	○	○	*2
	08871	DKB		*2	*2	*2							*2
	08873	TOB		*2	*2	*2		●	○				*2
	08874	AMK		*2	*2	*2	●	●	○	○	○	○	*2
	08880	NTL		*2	*2	*2							*2
	08928	ISP		*2	*2	*2							*2
	08884	ABK	●	●*2	*2	*2	*4	*4	*4	*4	*4	*4	*4
08886	EM	●	●	●	●	*2	*2	○	○	○	○	○	
08889	JM					*2	*2	*2					
08927	RKM					*2	*2	*2					
08983	AZM			○	○	*2	*2	●					
08894	CAM				●	*2	*2	●					
リンコマイシン系	08891	LCM					*2	*2	*2				
08892	CLDM	●	●	●	●	*2	*2	*2	○	○	○	○	
テトラサイクリン系	08896	TC			●	●		●	●				○
08902	MINO	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	
08942	LVFX	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	
キノロン系	08912	NFLX											
	08913	OFLX											
	08915	CPFX						●	●			○	
	08908	NA	*4	*4	*4	*4	○	*2	*2	*2	*2	○	*2
	08986	GFLX											
	08987	PZFX											
	08931	TFLX				●							
	08932	LFLX											
	08993	MFLX			●	○							○
	08994	GRNX	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
08995	STFX	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ポリペプチド系	08904	CL	*4	*4	*4	*4	○	○	*4	*4	*4	*4	*4
08906	VCM	●	●	●	●	*4	*4	*4	*4	*4	*4	*4	○
08867	TEIC	●	●	●	○	*4	*4	*4	*4	*4	*4	*4	○
その他	08907	ST	●	●	●	○	●	●	●	○	○	○	○
	08903	CP	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	08917	FOM	●	●	○	○	●	●	○	○	○	○	○
	08949	MUP	●	*4	*4	*4	*4	*4	*4	*4	*4	*4	*4
	08981	RFP	●	●	●	○	*4	*4	○	○	○	○	○
08988	LZD	●	●	●	○	*4	*4	*4	*4	*4	*4	*4	*4
リポペプチド系	08997	DAP	●	*4	*4	*4	*4	*4	*4	*4	*4	*4	*4

●：微量液体希釈法で実施。 ○：ディスク法で実施。

\*1：MRSA/MRCNS判定はMPIPC及びCFXの結果をもとに判定。 CLSIの考え方により耐性変換を行います。 \*2：自然耐性。 \*3：βラクタマーゼの結果をもとに判定。

\*4：判定基準がないため検査実施なし。 \*5：PCGが感受性ならば感受性と判断します。

記載なし：クラス薬剤の考え方に基づき代表薬剤の結果をご報告いたします。

## クラス薬剤の考え方

菌群に対して同一の薬効を示す薬剤をグループとし、その中の1薬剤を代表薬剤として検査を行い、グループ内の代表薬剤以外の薬剤に対して代表薬剤の感受性結果を報告する方法です。

この方法は米国CLSI(Clinical and Laboratory Standards Institute：臨床検査標準協会)において認められています。

## 【参考文献】

Performance Standards for Antimicrobial Susceptibility Testing:Twenty-Six Information Supplement,2016(CLSI)

日本臨床微生物学会監修:抗菌薬感受性試験のための標準検査法-第26版,株式会社 宇宙堂 八木書店,東京,2016

紺野昌俊:抗菌薬療法の考え方第2巻,株式会社ミット,大阪,2002